

横浜企業を知り抜いた 技術アドバイザーの活用を！

横浜企業経営支援財団 (IDEC) では、市内中小企業の技術課題解決と技術基盤の強化を図るため、技術相談を実施しています。

豊かな着想と斬新なアイデアによる新技術・新製品の開発等、中小企業単独では対応が困難な諸問題を解決するため、豊富な知識と経験を有する、技術アドバイザーが現地指導を行います。

相談分野および相談事例 (一例です。)

1 機械加工

- ❖ 難削材加工 (SUS、チタンなど)
- ❖ 超精密加工、加工機的设计・開発
- ❖ 工具選定、加工速度
- ❖ バリ取り
- ❖ 機械を活かすための加工方法・条件
- ❖ マシニングセンタによる微細形状加工
- ❖ 工作機械関連の電気・電子・ソフトウェア関連
- ❖ 新エネルギー機器・電動機・重電機器の機械加工

2 機械設計

- ❖ 機械設計製図の精度、適正化
- ❖ 機械の自動化、インライン計測化の設計分野
- ❖ エンジン構成部品及びギヤの加工専用機的设计、開発
- ❖ 回転機械の軸受、軸シール部的设计、開発
- ❖ 可動部一般的设计、開発
- ❖ トライポロジー分野の構造、材料、潤滑剤技術
- ❖ 線形問題・非線形問題・動的解析
- ❖ CAD/CAM/CAE
- ❖ 材料強度 (破損など)

3 電気・電子

- ❖ MEMS、センサ素子技術
- ❖ 高周波を中心としたアナログ回路製品的设计・開発・量産化
- ❖ チューナ、RFモジュレータ、GPSアンテナ、衛星放送受信ユニットの開発
- ❖ パワーエレクトロニクス、小水力発電システム、太陽光発電システムの開発
- ❖ 超高速デジタル信号伝送技術、アナログデジタル混載回路に関する技術

4 計測制御技術

- ❖ 半導体・有機機能性材料 (電気電子、光分野)、その応用デバイス (センサ、太陽電池、受発光素子)
- ❖ 薄膜形成およびナノ構造制御技術
- ❖ 温度、圧力、地震、湿度、気体流量、火災等のセンサ
- ❖ 温度センサ (白金素子、熱電対、サーミスタ、放射温度計、蛍光温度センサ等)
- ❖ アナログ・デジタル変換技術

5 金属材料

- ❖ 金属塑性加工 (板曲、パイプ曲、バルジ加工、絞り加工など)
- ❖ 金属材料の特性 (クリープ特性、バネ特性など)
- ❖ 溶接技術 (TIG、MIG、電子ビーム、肉盛など)
- ❖ 鋳造 (砂型、金型、木型)・ダイキャスト技術
- ❖ 非鉄金属材料 (特にアルミニウム合金) 及びその利用技術、品質 (強度、引張) 問題の解決
- ❖ アルミニウムと異種金属の溶接技術の開発、建築用溶接大型アルミニウムH型材の実用化
- ❖ アルミニウム及びマグネシウムの成形加工・切削技術の指導 (IT製品加工)、アルマイト技術指導
- ❖ 熱処理、表面処理 (浸炭、溶射)

6 化学・樹脂

- ❖ 単位操作、燃焼技術、乾燥技術
- ❖ 化学物質管理、MSDS、毒性、危険物
- ❖ 樹脂選定・物性、成形法、樹脂切削、樹脂材料
- ❖ 射出成形用金型設計・構造、成形上のトラブル
- ❖ プラスチック成形加工の生産技術分野 (材料・金型・機械・真空成形技術・変色、耐久性、強度)
- ❖ 合成ゴム、エンプラ樹脂開発研究・製造工場建設業務・試運転・操業管理
- ❖ 化成品開発研究・製造工場建設・操業管理
- ❖ 水性、油性塗料技術

7 生産管理

- ❖ ムダ取り、5S、TQC、標準化、段取り改善
- ❖ 多品種少量生産、多能工
- ❖ ミニマムコストTBS法
- ❖ 工場の生産性改善
- ❖ TPM全般、JIT、品質管理、現場管理、現場改善、QCサークル育成指導等
- ❖ 治工具の設計・製作・評価
- ❖ (組立)自動化ライン構築・ロボット化技術
- ❖ 生産技術者能力強化

8 情報技術

- ❖ IT活用、IT化推進
- ❖ ITを活用した生産業務改善
- ❖ 各種プログラミング
- ❖ 機器等のネットワーク化
- ❖ ITを活用した機器等の制御
- ❖ ソフトウェア開発

9 バイオ・食品

- ❖ バイオテクノロジー/ライフサイエンス
- ❖ 生体材料素材
- ❖ 多糖類の製造方法
- ❖ 植物発酵技術
- ❖ 薬事コンプライアンス
- ❖ 農芸化学、食品加工技術、特許調査、野菜の新機能性の評価および商品化、食品工場の品質管理
- ❖ 食品化学、官能評価
- ❖ 一般・健康食品の新製品の商品開発
- ❖ 製造加工全般の技術指導
- ❖ レシピ整備、原料や製造方法の基礎、HACCP手法
- ❖ 日配・醤油・乙類焼酎・飲料工場等の設計

10 環境技術・省エネルギー

- ❖ 生物学的排水処理 (鍍金、食品、電気部品洗浄廃水等)、上水道、下水道処理、小型下水
- ❖ 環境保全計画、環境アセスメント、水質浄化、新エネルギー、廃棄物削減リサイクル
- ❖ 工場の環境対策 (臭気対策、粉じん対策)
- ❖ 省エネ診断、省エネ計画の立案 (品質・生産性維持)
- ❖ ビル・工場の空調設備の省エネ診断、報告、提案
- ❖ 空調・衛生・電気設備の計画・設計
- ❖ 地球温暖化ガス排出量算定

11 その他

- ❖ 先行技術調査、市場調査相談、事前調査相談 など

当てはまる分野等が分からない場合でも、まずはお気軽にご相談ください。技術課題を詳しく伺ったうえで、本制度へお申し込み頂けるか否か回答いたします。

※相談内容に対応可能なアドバイザーが登録されていない場合には申し込みに応じられないことがあります。

※放射能汚染や放射能検査など放射能に関するご相談は対応できません。

利用料と回数

相談分野1~9および11は、年間合計3回まで、10は別枠で年間5回まで無料でご利用いただけます。上記回数以降の相談は、1回あたり18,000円をご負担いただきます。

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目以降	...
1~9, 11		無料		18,000円	18,000円	18,000円	18,000円
10			無料			18,000円	18,000円